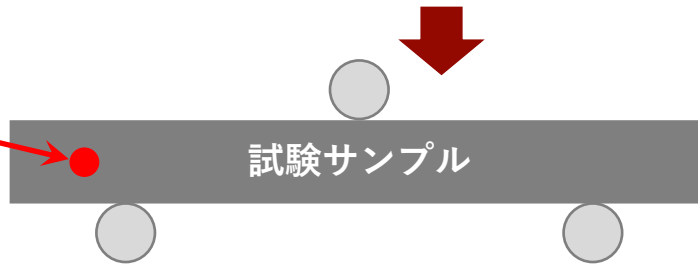


耐久試験において試験サンプルの破損レベルが微小な場合  
試験機モニターの荷重だけでは破損のタイミングが不明瞭な場合があります。  
AE法を取り入れる事により、破損時の弾性波を検出し荷重のトレンドでは分かりにくい  
破損のタイミング検出の精度が上がります。

## 試験イメージ

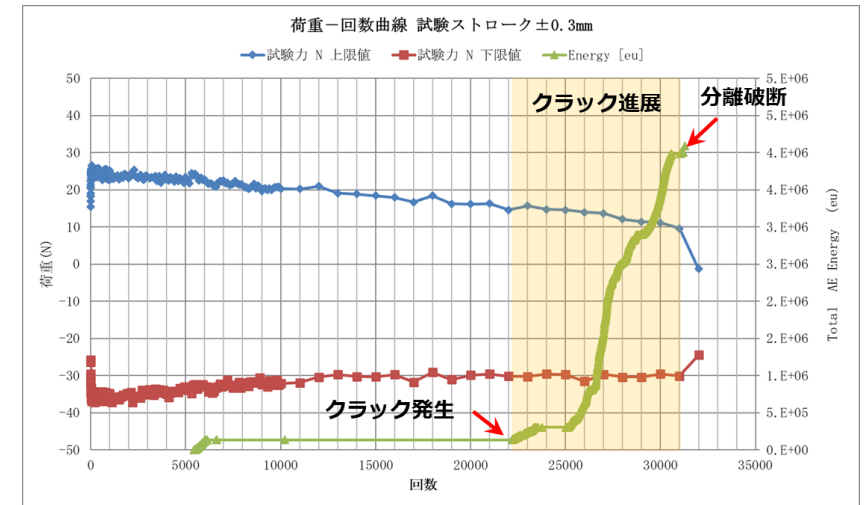


サンプルにAEセンサーを貼り付けます。  
貼付けが可能であれば、サンプル形状は問いません。



## 試験結果

試験機荷重では顕著な変化が見られない  
初期損傷を弾性波で検出 (右図参照)



### ▼ お問い合わせ先はこちら

評価技術に関するご質問・ご相談はWebのお問い合わせフォームまで

<https://jtla.co.jp/contact/01/>